

### 3 特定保健指導の実施状況

#### (1) 対象者と利用率及び実施率

##### ① 全体の状況

大治町における特定保健指導の利用率は、平成25年度は32.1%、平成28年度は27.5%となっています。

また、いずれの年度も動機付け支援の実施率が積極的支援より高くなっています。さらに積極的支援の実施率は2~18%台であり、目標値との乖離を大きくする要因となっています。ただし、特定保健指導の継続率は、いずれの年度も、動機付け支援及び積極的支援で100%に近い高い比率であり、特定保健指導を途中で脱落する方は少数となっています。

《表13-1 特定保健指導の利用率及び実施率》

		対象者(人) (A)	利用者(人) (B)	利用率(%) (B)/(A)	保健指導 終了者(人) (C)	保健指導 継続率(%) (C)/(B)	実施率(%) (C)/(A)	目標値(%)
平成25年度	動機付け支援	114	37	32.5	36	97.3	31.6	—
	積極的支援	48	15	31.3	9	60.0	18.8	—
	合計	162	52	32.1	45	86.5	27.8	40.0
平成26年度	動機付け支援	107	38	35.5	37	97.4	34.6	—
	積極的支援	46	6	13.0	5	83.3	10.9	—
	合計	153	44	28.8	42	95.5	27.5	45.0
平成27年度	動機付け支援	124	48	38.7	49	102.1	39.5	—
	積極的支援	43	6	14.0	6	100.0	14.0	—
	合計	167	54	32.3	55	101.9	32.9	50.0
平成28年度	動機付け支援	118	39	33.1	37	94.9	31.4	—
	積極的支援	35	3	8.6	1	33.3	2.9	—
	合計	153	42	27.5	38	90.5	24.8	55.0
愛知県 平成28年度	動機付け支援	37,296	7,680	20.6	6,531	85.0	17.5	
	積極的支援	11,137	1,612	14.5	1,109	68.8	10.0	
	合計	48,433	9,292	19.2	7,640	82.2	15.8	

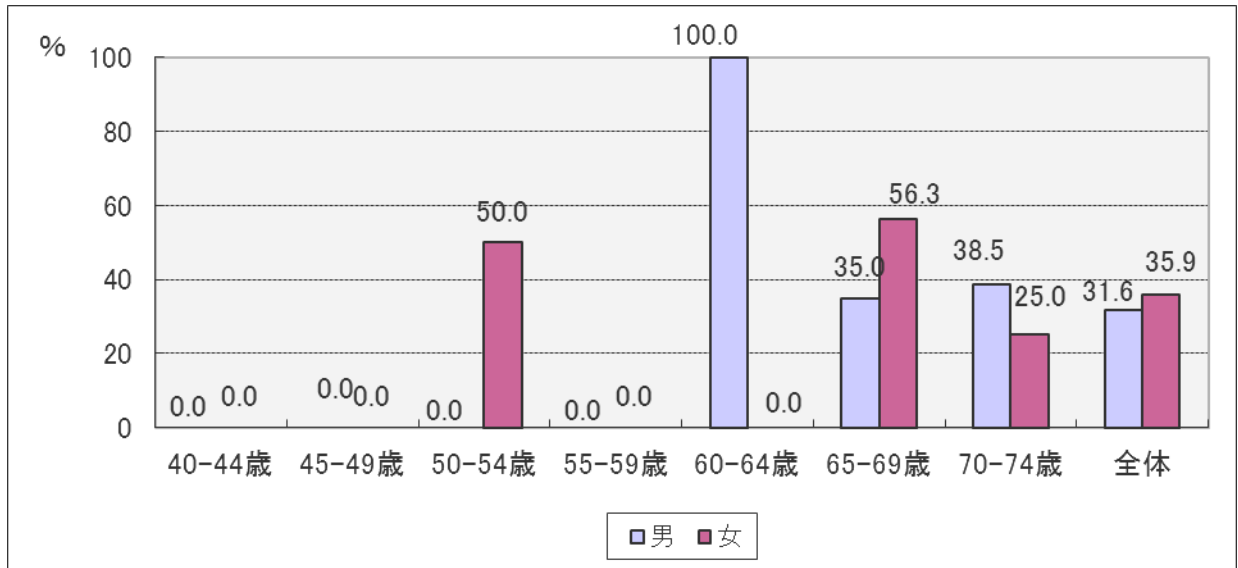
※利用率とは、特定保健指導対象者のうち、初回面接に参加した方（利用者）の割合のことで、  
実施率とは、最後まで参加した方（終了者）の割合

② 年代別、男女別の状況

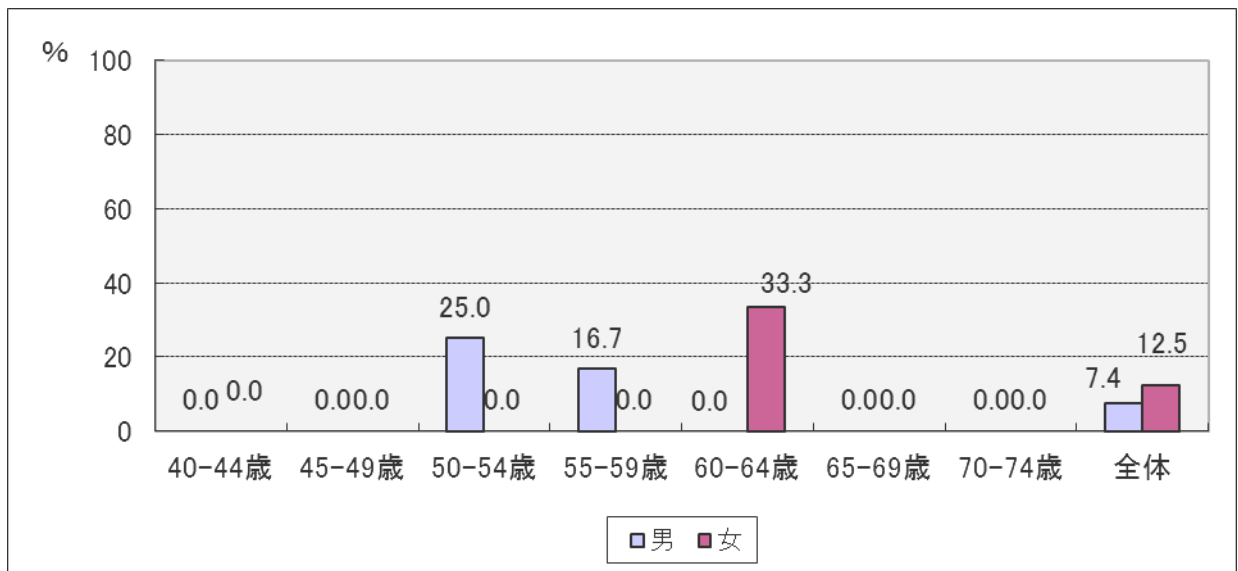
年代別の利用状況は、動機付け支援の40歳代において利用率が低い傾向があります。また、総じて女性の方が男性より利用率が高い傾向にあります。

◀図14-1 年代別、男女別利用状況（平成28年度）▶

動機付け支援利用率



積極的支援利用率



\*65歳以上は対象外

(2) 最終結果から見る動機付け支援と積極的支援の成果

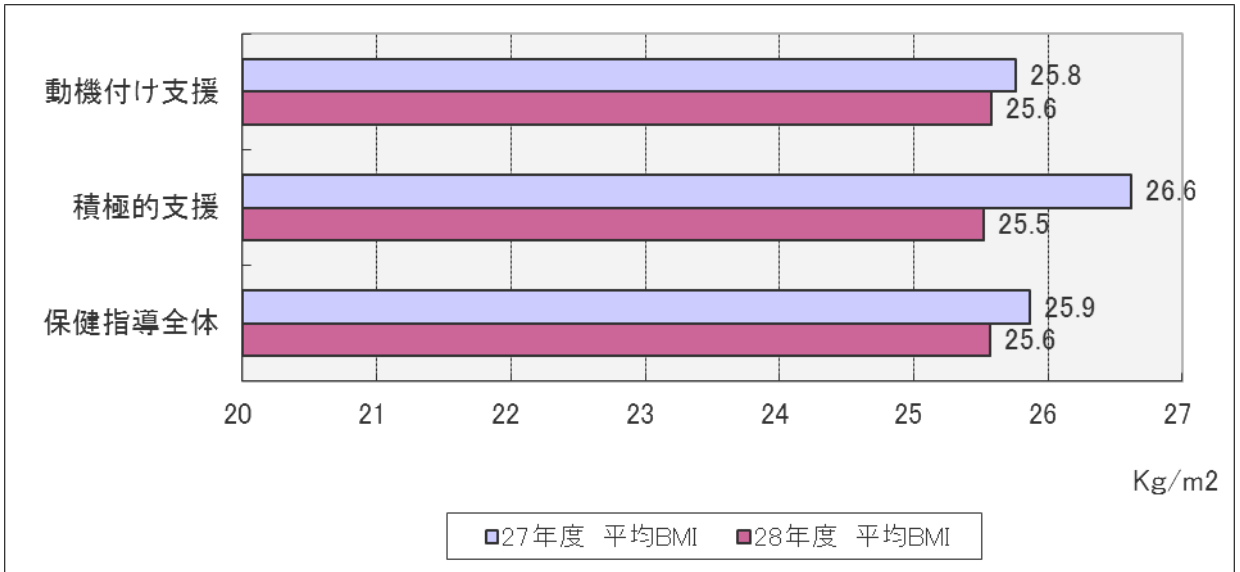
① BMI (Body Mass Index) の改善

いずれの場合も、終了者にBMIの改善が見られ、特定保健指導の成果が出ています。

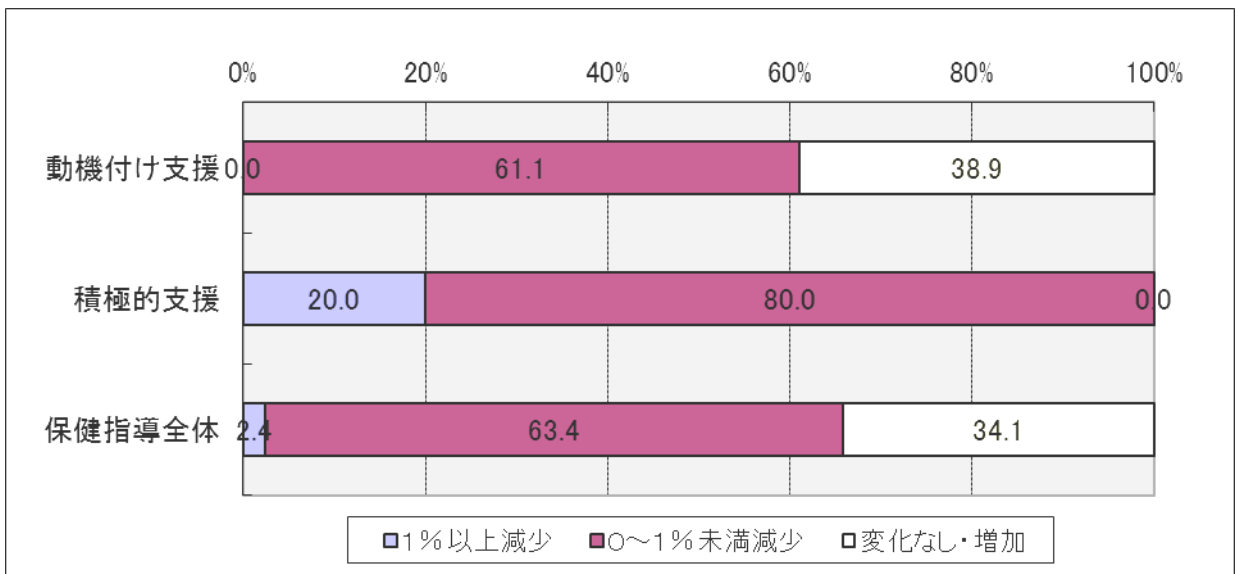
BMIの減少が認められた人の割合は、特定保健指導全体では約7割であり、0.3ポイントの減少が見られました。特に、平成28年度の動機付け支援終了者については、6割を超える方に改善が見られました。

※BMIとは、体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

《図15-1 特定保健指導実施後のBMIの変化（平成28年度）》



《図15-2 特定保健指導実施後のBMI減少割合（平成27～28年度）》

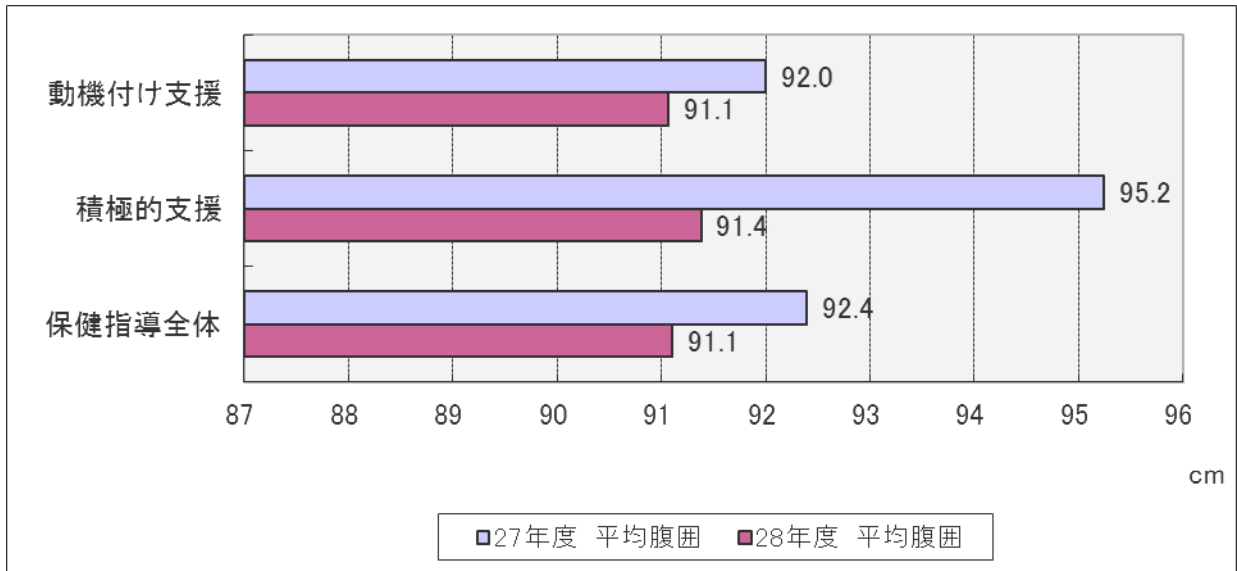


② 腹囲の改善

BMIの改善と同様に、腹囲の改善が見られ、特定保健指導の成果が出ています。

腹囲の減少が認められた人の割合は、特定保健指導全体では約7割であり、1.3cm減少しています。

《図16-1 特定保健指導実施後の腹囲の変化（平成28年度）》



《図16-2 特定保健指導実施後の腹囲減少割合（平成27～28年度）》

